

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番号	対象施設	建設年度	築年数	区分	公募／非公募	26年度 検証結果
①	府立図書館	M31 〔建替〕 H13	116 〔 〃 〕 〔 13 〕	直営	—	見直し
②	城南勤労者福祉会館	S62	27	指定管理	公募	要改善
③	中丹勤労者福祉会館	S58	31	指定管理	公募	
④	青少年海洋センター	S57	32	指定管理	公募	継続
⑤	ゼミナールハウス	S51	38	指定管理	公募	
⑥	丹後海と星の見える丘公園	H18	8	指定管理	公募	
⑦	文化芸術会館	S45	44	指定管理	公募	
⑧	府民ホール	S63	26	指定管理	公募	
⑨	堂本印象美術館	S41	48	指定管理	公募	
⑩	山城勤労者福祉会館	S60	29	指定管理	公募	
⑪	口丹波勤労者福祉会館	S58	31	指定管理	公募	
⑫	舞鶴勤労者福祉会館	S61	28	指定管理	非公募	
⑬	丹後勤労者福祉会館	S57	32	指定管理	公募	
⑭	京都府中小企業会館	S49	40	普通財産	非公募	

施設名		京都府立図書館							
施設概要	所在地	京都市左京区岡崎成勝寺町9			設置年度	明治31年4月創立			
	設置目的	京都府の中核的図書館として、府内公共図書館等を支援・連携し、府全体として、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理・保存して、府民等の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的(図書館法第2条)とする。							
	経過	平成13年5月現在の新館開館(蔵書1,003,480冊)							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		閲覧室	閲覧室(1階・地下1階)			無料(図書館法第17条)			
			マルチメディア閲覧室(2階)						
書庫	自動化書庫(地下1・2階)								
	電動積層集密書庫(地下1・2階)								
交通アクセス	地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩10分、京都市営バス「岡崎公園美術館平安神宮前」下車すぐ								
営業時間・営業日	営業時間	火曜日～金曜日 9:30～19:00、 土曜日・日曜日・祝日 9:30～17:00 (H25開館日数:285日)			休館日	月曜日(祝日法による休日のときは翌日)、 毎月第4木曜日(祝日は開館)、特別整理期間			
	直営施設								
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	指定期間	—		所在地	—				
	選定方法	—		業種	—				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		505,063	497,475	488,048	507,469	法律により利用料は徴収できないため、収入の「利用料金等」の欄は、複写料金や自販機建物使用料などである。
			人件費		282,884	277,884	268,678	282,916	
			物件費		222,179	219,591	219,370	224,553	
		収入	収入合計		505,063	497,475	488,048	507,469	
			利用料金等		5,513	4,420	4,357	3,500	
	その他収入 (府支出額(一般財源))		499,550	493,055	483,691	503,969			
	収支		0	0	0	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
			常勤		28	28			
非常勤			21	5	14	2			
計		49	33	14	2				
うち府派遣			0	0	0				
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		総事業費(H8～H12)8,194,00			起債残高	4,747,000千円			
利用状況等	利用者数等 (入館者数及び貸出冊数) ※一括貸出冊数は除く	23年度	301,341人 228,009冊		主要設備 利用率 (平成25年度)	レファレンス対応件数	15,450件		
		24年度	288,519人 230,065冊			マルチメディア閲覧室 利用者数	33,290人		
		25年度	284,080人 238,620冊			個人登録者数 (インターネットサービス登録者数)	5,415人 (4,148)		
		ピーク時	(H16)332,495人 (H25)238,620冊			ホームページアクセス数	384,035件		
		計画数値	—		利用率 算出方法	—			
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		<ul style="list-style-type: none"> 市町村立図書館等との役割分担を踏まえた図書資料の収集・保存を行いながら、京都府図書館総合目録ネットワークの活用等により、府内全域に「均質な図書館サービス」を提供している。 市町村立図書館等の図書館サービス充実の取組を行うとともに、市町村立学校や府立学校への学校支援セット貸出等を実施し、子どもの読書活動を支援している。 大学連携のワークショップや館内見学会の開催等によって図書館広報の活性化に努めるほか、図書館活用講座のインターネット配信により府民の生涯学習にも貢献している。 						
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,703円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	99.1%			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)							
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)							
主な代替・類似施設	・国立国会図書館関西館(精華町)								

施設名		京都府立城南勤労者福祉会館							
施設概要	所在地	宇治市伊勢田町新中ノ荒21-8			設置時期	昭和62年3月1日			
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。							
	経過	22.1～京都地方税機構山城中部地方事務所設置(会館内研修室、第1会議室の廃止)							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		・敷地3283㎡(府所有977/宇治市所有2,306㎡)・延床1,565㎡(旧職訓1,099㎡)							
		会議室、教養文化室、職業講習室			午前1,300～2,100/午後1,500～2,400/夜間1,700～2,800円				
		集会室	280名定員・253㎡		午前6,300/午後7,300/夜間8,400円				
その他	トレーニングルーム		250円/ーコマ(午前・午後・夜間)、半日400円、全日600円						
交通アクセス	近鉄京都線伊勢田駅から徒歩約13分、近鉄京都線大久保駅から徒歩約20分								
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分			休館日	毎月第3水曜日、12月28日～1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		職業訓練法人 城南地域職業訓練協会(指定管理者)							
		指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	施設所在地に同じ			
		選定方法	公募		業種	職業訓練法による法人			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		22,294	21,310	21,571	21,710	他に宇治市への借地料負担有
			人件費		8,361	6,979	7,339	9,285	
			物件費		13,933	14,331	14,232	12,425	
		収入	収入合計		22,135	21,245	21,525	21,710	
			利用料金収入		6,198	5,259	5,396	5,400	
	その他収入		3,188	3,237	3,380	3,037			
	府支出額(一般財源)		12,749	12,749	12,749	13,273			
	収支		▲ 159		▲ 65	▲ 46	0		
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	4	4					
		非常勤	2			2			
		計	6	4	0	2			
うち府派遣		0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		508,602(うち旧雇用促進事業団394,812)			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	48,546 人		主要設備利用率 (平成25年度)	会議室	54.0 %		
		24年度	36,280 人			料理教室	5.8 %		
		25年度	33,971 人			トレーニングルーム	97.9 %		
		ピーク時 (20年度)	52,569 人				%		
		計画数値	48,900 人		利用率算出方法	利用日数/開館日数(1日3区分)			
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		・22.1から会議室2室を廃止した結果、利用者数は減ったが利用率は上がった。						
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	375 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	59.2 %			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)							
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)							
主な代替・類似施設	宇治市産業会館は、駐車場がない。又、夜間の人通りが少なく、特に女性の利用に不満が多いなどの問題があり、代替できない。								

施設名		京都府立中丹勤労者福祉会館						
施設概要	所在地	福知山市昭和新町105			設置時期	昭和58年12月1日		
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。						
	経過	S55.9策定の勤労者福祉会館整備構想に基づき、京都市以外の地域は6ブロックに分け整備が進められた。これに伴い、それまでの労働セツルメントは市町等に移管。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金			
		(敷地3,277㎡・延床1,985㎡:いずれも府所有)						
		会議室	大会議室兼レクリエーション室(180名)		午前 6,300 午後 7,300 夜間 8,400 (円)			
	中会議室(100名)		午前3,300 午後3,700 夜間4,200					
	第1会議室～第10会議室(10～60名)		午前 700～1,400 午後 800～1,500 夜間 900～1,700					
交通アクセス	JR「福知山駅」徒歩15分							
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分			休館日	8月13～15日,12月28日～1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(株)ジェイアール西日本福知山メンテック(指定管理者)							
	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	福知山市字天田小字大橋209-6			
	選定方法	公募		業種	ビル管理・清掃			
収支と人員配置	年度		23	24	25	26予算	備考	
	支出	管理運営費合計	23,847	24,969	25,413	25,117		
		人件費	9,725	10,853	10,255	10,601		
		物件費	14,122	14,116	15,158	14,516		
	収入	収入合計	25,096	24,795	25,065	25,117		
		利用料金収入	10,304	10,023	10,203	9,770		
		その他収入	42	72	212	51		
		府支出額(一般財源)	14,750	14,700	14,650	15,296		
	収支		1,249	▲ 174	▲ 348	0		
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員		臨時職員
常勤			5.0	3.0	2.0			
非常勤			0.0					
計		5.0	3.0	2.0	0.0	0.0		
うち府派遣		0.0						
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		464,170			起債残高	-		
利用状況等	利用者数	23年度	104,714 人		主要設備 利用率 (平成25年度)	会議室	46.8 %	
		24年度	100,350 人				%	
		25年度	100,946 人				%	
		ピーク時(22年度)	120,207 人				%	
		計画数値	121,200 人		利用率算出方法	利用日数/開館日数		
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		・福知山市、綾部市その他、兵庫県からの利用者も見られる。					
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	145 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	58.4 %		
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	エレベーター老築化対策(26百万)				
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設	福知山市市民会館・中央公民館、北近畿の都センター(建設見直し中)、綾部市ITビル							

施設名		京都府立青少年海洋センター							
施設概要	所在地	京都府宮津市字田井小字大池382			設置年度	昭和57年			
	設置目的	1979年の国際児童年を記念し、未来を担う青少年が、海を知り、海に親しみながら、研修と海洋活動を通じて心身を鍛え健全な育成を図ることを目的として設置。							
	経過								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		研修室	講堂(一般利用の場合は右記料金の倍額)			小中高 全日 7,300 午前 2,300 午後 2,900 夜間 2,900			
			研修室(一般利用の場合は右記料金の倍額)			小中高 全日 3,000 午前 900 午後 1,200 夜間 1,200			
		宿泊室	25室(宿泊定員225名)			一般 2,300 高校 1,200 中学 900 小学 700			
その他		海の科学館			一般 200 児童 100(団体割引有り)				
その他	フィールドアスレチック			一般 350 児童 200(団体割引有り)					
交通アクセス	宮津駅より車で約15分(路線バス 1日に約4本運行)								
営業時間・営業日	営業時間	研修施設: 9:00~24:00 (基本協定書上は9:00~21:00)			休館日	秋冬季の第1・3月曜(繁忙期無休対応) (規則上:毎月第1・第3月曜日休み)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公社)京都府青少年育成協会(指定管理者)								
	指定期間	平成24年4月1日~平成27年3月31日			所在地	京都府庁西別館内			
	選定方法	公募			業種	青少年育成府民運動の推進			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		113,734	110,810	107,749	112,118	26年度当初 指定管理料 83,451千円
			人件費	55,796	54,942	46,108	49,285		
		物件費	57,938	55,868	61,641	62,833			
		収入	収入合計		114,182	111,672	110,225	112,118	
			利用料金収入		19,684	22,052	20,452	22,300	
			その他収入		9,148	6,753	7,903	6,367	
			府支出額(一般財源)		85,350	82,867	81,870	83,451	
	収支		448	862	2,476	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
常勤		8	7		1.0				
		非常勤	1		1				
計		9	7	1	1	0			
うち府派遣									
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		建設費 1,224,368千円			起債残高	-			
利用者数	23年度	宿泊者数 15,554 (総利用者数 62,381) 人		主要設備 利用率 (平成25年度)	宿泊室	35.8 %			
	24年度	宿泊者数 16,940 (総利用者数 67,970) 人			研修室	12.7 %			
	25年度	宿泊者数 16,002 (総利用者数 63,826) 人				%			
	ピーク時 (H7年度)	宿泊者数 26,090 人				%			
	計画数値	宿泊者数 16,750 人		利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数				
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の約9割が4~9月の利用 ・施設の特性や地理的条件等により、例年冬期期間の利用率が低い(②府民サービス等改革検討委員会で指摘) →平成24年度以降の指定管理者の募集にあたって、効果的・効率的な運営を図るため、冬期(1~2月)は原則閉館(指定管理業務から除外) ・平成25年度の宿泊者数のうち府内利用者数は47.2%(7,550人) ・小・中・高の利用者数が約8割 							
府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,283 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	74.3 %				
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		宿泊棟屋根防水工事 24百万円					
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)							
主な代替・類似施設	(府内類似宿泊施設) ゼミナールハウス(宿泊定員:143人)・るり溪少年自然の家(宿泊定員:300人)								

施設名		京都府立ゼミナールハウス							
施設概要	所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2			設置年度	昭和51年度			
	設置目的	大学の街京都で、教室だけでなく、郊外の自然の豊かな環境のなかで、指導者と学生、講師と社会人が寝食をともにしながら研究や学問を深め、また都市と農村の文化の交流を図ることを目的に設置							
	経過	昭和51年に旧京北町が「文化村宣言」を行い、用地をあつせんすることで、当該施設を誘致した経過。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		宿泊室	ユニットハウス(16室)、別館和室、特別室(4) 宿泊定員143人			一般2,700円、大学生1,800円、高校1,500円 小・中900円、※特別室3,700円			
		研修室	総合ゼミナール室 280人			一般39,200円/日 大学生28,000円/日			
			1号ゼミナール(40人)、2号ゼミナール(64人) 他ゼミナール室13室(4~20人用宿泊室兼用含む)			一般17,500円/日 大学生12,600円/日(1号ゼミ) 一般 5,900円/日 大学生 4,200円/日			
その他	食堂、売店、テニスコート場(2面)、レンタサイクルほか								
交通アクセス	国道162号福王子交差点から約25km、京都縦貫道園部インターから25km(40分)。公共交通機関JRバス、ふるさと公社バス								
営業時間・営業日	営業時間	午前8時~午後10時45分 (午前9時30分~午後9時30分)			休館日	12月28日~1月4日、1月及び2月の第3月曜日 (毎月第3月曜日、12月28日~1月4日)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(一財)京都ゼミナールハウス(指定管理者)							
		指定期間	平成24年4月1日~平成27年3月31日		所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2			
		選定方法	公募		業種	ゼミナールハウスの運営			
収支と人員配置	収支実績 (正味財産ベース) (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支	出	管理運営費合計	90,536	83,091	86,633	93,037	
				人件費	31,859	31,932	31,182	35,823	
				物件費	58,677	51,159	55,451	57,214	
		収	入	収入合計	94,328	87,764	94,564	94,100	
				利用料金収入	31,328	25,756	32,527	32,000	
	その他収入			0	8	37	100		
	府支出額 (一般財源)	63,000	62,000	62,000	62,000				
	当期正味財産増減額		3,792	4,673	7,931	1,063			
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	1.0	1.0	0.0	0.0			
		非常勤	22.0	0.0	13.0	9.0			
		計	23.0	1.0	13.0	9.0			
うち府派遣		0.0	0.0	0.0	0.0				
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		建設費 (建設年月)	本館(S51.1)581,850 宿泊棟ユニットハウス1~8(51.7)60,900 1号ゼミ・宿泊棟ユニットハウス 9~16(52.8)60,200 別館宿泊兼ゼミ棟(54.7)103,200 2号ゼミ(61.3)95,000			起債残高	-		
利用状況等	利用者数	23年度	38,942(うち宿泊者数14,222)人		主要設備 利用率 (平成25年度)	宿泊室	40.1%		
		24年度	31,910(うち宿泊者数11,827)人			研修室	36.9%		
		25年度	39,537(うち宿泊者数15,271)人				%		
		ピーク時 (H3年度)	47,276 (うち宿泊28,909)人				%		
		計画数値	40,000(うち宿泊者数14,800)人		利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数			
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)	平成25年度総宿泊者(15,271人)のうち学生・生徒が58.8%(大学生35.6%)。近年、生涯学習が伸び、会社研修利用も少し復活の兆し。日帰り利用者の多くは社会人利用。							
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,566円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	66%			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)							
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)							
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> ・花脊山の家((公財)京都市野外活動振興財団)(定員378人、2,200円/大人1泊) ・美山町自然文化村「河鹿荘」((財)美山町自然文化村)(定員80人 8,400円/大人1泊2食付き) ・宇治市総合野外活動センター((公財)宇治市野外活動センター)(定員198人 2,500円/大人1泊 研修室あり) ・府立青少年海洋センター((公社)京都府青少年育成協会)(225人、2,300円/大人1泊) 								

施設名		京都府立丹後海と星の見える丘公園							
施設概要	所在地	宮津市字里波見			設置年度	平成18年度			
	設置目的	環境先進地京都として、地球環境を主要テーマにした自然と共生する未来の暮らしの体験や学習等、地球環境と共生するライフスタイルの学びの場とするともに、広域レクリエーション需要や丹後地域での観光振興に応えるため、京都府北部の広域公園(都市公園)として設置							
	経過	「丹後リゾート構想大規模公園計画」の規模を縮小し、環境共生等をテーマとした都市公園として設置した経過							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		宿泊室	8室(洋室4、和室4) 宿泊定員40人			一般3,500円 高大2,500円 小中1,700円			
		研修室	定員50人			4,500円/日			
	交通アクセス	公共/宮津駅または天橋立駅から(丹海バスに乗り約40分「海と星の公園下」バス停、または「波見口」バス停下車し徒歩15分 車/宮津・天橋立ICから国道176・178号を伊根方面へ35分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00~17:00(7月~9月は20時まで)			休館日	木曜日及び年末~2月末(7月~9月は無休)			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(NPO法人)地球デザインスクール(指定管理者)							
	指定期間	平成24年4月1日~平成27年3月31日			所在地	宮津市字奥波見小屋の段108番			
	選定方法	公募			業種	環境共生事業の実施等			
収支と人員配置	年度		23	24	25	26予算	備考		
	支出	管理運営費合計	42,362	46,106	47,682	50,298	⑭のみ 緊急修繕分 525千円増額		
		人件費	24,193	24,065	26,924	29,400			
		物件費	18,169	22,041	20,758	20,898			
	収入	収入合計	42,584	50,129	50,227	50,298			
		利用料金収入	3,450	4,758	5,373	4,170			
		その他収入	134	146	154	51			
		府支出額(一般財源)	39,000	45,225	44,700	46,077			
	収支		222	4,023	2,545	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員		臨時職員	その他()
				常勤	7.0	7.0			
				非常勤	5.0		1.0	4.0	
				計	12.0	7.0	1.0	4.0	0.0
うち府派遣		0.0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		宿泊棟:建設費(約195百万円)<一般財源> セミナーハウス:建設費(約229百万円)<一般財源>			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	45,581(うち宿泊者数1,329)人			主要設備 利用率 (平成25年度)	宿泊室	25.4%	
		24年度	40,904(うち宿泊者数1,318)人				研修室	31.4%	
		25年度	39,726(うち宿泊者数1,923)人					%	
		ピーク時 (20年度)	49,160人					%	
		計画数値	55,000人			利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数		
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		・大学生協にゼミ合宿場所として広報活動した結果、宿泊者数は25年度1,923人(⑳1,618人が過去最高) ・主な公園利用者は府内の小・中学校や子供会、京都市内の大学(京都大学等)、NPO団体等						
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,125円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	89%			
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)		約5百万(宿泊棟改修工事)				
	建て替え等の実施時期(見込)	平成 26 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		約3百万(風呂棟改修工事)				
	主な代替・類似施設	・青少年海洋センター(京都府営)(宿泊室25室 2,300円/大人1泊)							

施設名		京都府立文化芸術会館						
施設概要	所在地	京都市上京区河原町通広小路下ル			設置年度	昭和45年度		
	設置目的 経過	文化芸術を愛する人々に発表と交流の場を提供し、京都における文化芸術の創造活動に寄与することを目的に設置						
	施設機能	主要設備			主な利用料金			
		ホール	収容人数 419人			59,700円(平日・午後～夜間)		
		展示室	2室(1階、2階)			15,700円/日(1階) 11,000円/日(2階)		
		会議室	洋室2(40人、20人)、和室2(60人、10人)			14,800円/日(和室60人)、9,900円/日(洋室40人)		
その他	楽屋5、喫茶コーナー			-				
交通アクセス	・市バス:4系統・17系統・205系統にて「府立医大病院前」下車すぐ前、所要時間約25分。(京都駅から) ・車:河原町通の広小路交差点の南西。西へ20メートルのところに駐車場入口(有料/30分150円 30台収容)							
営業時間・営業日	営業時間	・ホール・会議室:9:00～21:30 ・展示室:10:00～18:00			休館日	12月28日～1月4日(年末・年始のみ)		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		創 ((公財)京都文化財団・(株)コングレ共同事業体)						
		指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1		
		選定方法	公募		業種	府立文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計	123,422	125,391	122,381	123,827	
			人件費	66,057	64,153	59,988	58,202	
			物件費	57,365	61,238	62,393	65,625	
		収入	収入合計	137,679	131,649	127,113	123,827	
			利用料金収入	52,660	51,269	50,708	47,210	
			その他収入	1,358	1,625	1,702		
	府支出額(一般財源)		83,661	78,755	74,703	76,617		
	収支	14,257	6,258	4,732	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()
常勤			9.0	8.0	1.0	0.0		
非常勤			1.0	1.0				
計		10.0	9.0	1.0	0.0	0.0		
うち府派遣	0.0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		357,600			起債残高	-		
利用状況等	利用者数	23年度	164,659(うちホール62,625)人		主要設備利用率 (平成25年度)	ホール	72.7 %	
		24年度	173,595(うちホール63,846)人			展示室	92.2 %	
		25年度	173,618(うちホール 65,204)人			会議室	45.3 %	
		ピーク時	(昭和47年度) 367,822人				%	
		計画数値	160,000人		利用率算出方法	利用日数÷開館日数		
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)	以下は、25年度主催事業入場者向けアンケート結果による把握 ・来場者の約62%が京都市内在住者、その次に多いのが府外で約20% ・年齢層は60代の23%が最も多く、40～59才が28%、20～39才が17%、70代以上も20%と分布している。 ・平成24年度では、初来館者とリピーターがほぼ同数となり、例年に比較し初来館者の割合が伸びている。						
府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	430円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	58.8 %			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)	舞台照明設備、舞台音響設備、舞台吊り物、耐震補強等(133)					
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設	京都会館(京都市営)、呉竹文化センター(京都市営)、京都芸術センター(京都市営)、京都こども文化会館(京都府・京都市共同運営)、京都芸術劇場春秋座(民営)、KBSホール(民営)							

施設名		京都府立府民ホール							
施設概要	所在地	京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1			設置年度	昭和63年度			
	設置目的	優れた文化芸術活動の場を提供し、府民の文化の向上に寄与することを目的に設置							
	経過								
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		ホール	集客人数 560人		91,800円(平日・午後～夜間)				
	その他	楽屋4、楽屋練習室1、喫茶コーナー		-					
交通アクセス	・地下鉄今出川駅で下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分 ・市バス烏丸今出川で下車、烏丸通を渡り南へ徒歩5分								
営業時間・営業日	営業時間	・開館時間:午前9時～午後9時30分 ・受付時間:午前9時～午後6時			休館日	・毎月第1及び第3月曜日 ・12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		創((公財)京都文化財団・(株)コングレ共同事業体)							
		指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1			
		選定方法	公募		業種	府立文化施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		101,520	94,977	94,130	92,179	
			人件費		46,169	39,705	38,432	37,527	
			物件費		55,351	55,272	55,698	54,652	
		収入	収入合計		101,306	94,977	91,752	92,179	
			利用料金収入		26,584	26,824	26,110	30,122	
			その他収入		1,756	1,738	2,516		
	府支出額(一般財源)		72,966	66,415	63,126	62,057			
	収支		▲ 214		0	▲ 2,378	0		
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	9	9					
		非常勤	1	1					
		計	10	10	0	0	0		
うち府派遣		1		1					
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		2,802,100(府公館含む)			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	60,197人		主要設備 利用率 (平成25年度)	ホール	83.3%		
		24年度	66,844人			%			
		25年度	66,955人			%			
		ピーク時(H4年度)	80,917人			%			
		計画数値	61,000人		利用率算出方法	利用日数÷開館日数			
	利用の特徴(府外・地元利用、年齢層等)	以下は、25年度主催事業入場者向けアンケート結果による把握 ・入場者の約6割が京都市内在住者、京都市以外の府内在住者は1割強、府外は3割(関西のみならず、東海・関東、中国にも分布) ・年齢層は50代以降が全体の70%を占める。 ・リピーターが約75%と昨年より15%増加しアルティ芸術劇場の定着が見られる							
	府負担コスト(平成25年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	943円		府負担割合(府支出額/収入総額)	69.4%			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額(単位:百万円)	舞台音響設備、舞台照明設備、舞台吊り物等(131)						
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額(単位:百万円)							
主な代替・類似施設	京都コンサートホール、京都会館、呉竹文化センター、東部文化会館、北文化会館(以上、京都市営)、青山音楽記念館(民営)、京都芸術劇場春秋座(民営)、KBSホール(民営)								

施設名		京都府立堂本印象美術館							
施設概要	所在地	京都市北区平野上柳町26-3	設置年度	昭和41年建設→平成3年府に寄贈					
	設置目的	(社)堂本印象美術館から寄附を受けた作品など近代日本画の大家「堂本印象」に関する美術品その他資料を展示し、観覧に供することにより、京都における美術の振興に資することを目的として設置							
	経過								
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		施設	建物の内装・外装の全てが印象自身のデザインであり、建物自体が美術作品		一般 500円 高大生 400円 小中生 200円				
	展示室	美術館所蔵品(堂本印象画伯の美術作品約2,600点)を主とした企画展示							
交通アクセス	バス停「立命館大学前」下車								
営業時間・営業日	営業時間	午前9時30分～午後5時		休館日	月曜日(祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館)及び 年末年始(12月28日～1月4日)				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		公益財団法人 京都文化財団							
		指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日	所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1				
		選定方法	公募	業種	文化施設の運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		36,526	49,418	59,066	50,856	指定管理料(美術館基金を財源として支出)④1,472千円のみ一財 ※H25府支出額のうち4,000は活性化事業
			人件費		4,559	21,037	20,629	26,410	
			物件費		31,967	28,381	38,437	24,446	
		収入	収入合計		41,063	50,286	57,887	50,856	
			利用料金収入		2,337	1,592	3,945	3,300	
			その他収入			11	1,796	0	
	府支出額(一般財源)+		38,726	48,683	52,146	47,556			
	収支		4,537	868	▲ 1,179	0			
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(契約・派遣)	
		常勤	5.0	3.0	1.0	1.0			
		非常勤	1.0	1.0					
		計	6.0	4.0	1.0	1.0	0.0		
うち府派遣		0.0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		平成3年7月 (社)堂本印象美術館より京都府へ寄附 土地(3,408㎡),建物(1,495㎡),作品(1,688点),現金(12億円)ほか			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	14,861(うち有料入館者5,218)人		主要設備 利用率 (平成25年度)		%		
		24年度	14,606(うち有料入館者3,370)人				%		
		25年度	29,563(うち有料入館者8,268)人				%		
		ピーク時	(H25年度) 入館者総数 29,563人				%		
		計画数値	25年度 22,000人		利用率 算出方法	-			
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		入館者の半数が京都市内在住者、男女比はほぼ半々で、年齢層は60代以上が60%を占めている。阪神地区の利用者のほか遠隔地も多い。						
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,764円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	90.1%			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		収蔵庫の増設 30百万円 動線改良工事 30百万円					
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)							
主な代替・類似施設	京都府京都文化博物館								

施設名		京都府立山城勤労者福祉会館						
施設概要	所在地	綴喜郡井手町大字井手町小字大塚99-35			設置時期	昭和60年4月11日		
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。						
	経過	S55.9策定の勤労者福祉会館整備構想に基づき、京都市以外の地域は6ブロックに分け整備が進められたもの。これに伴い、それまでの労働セツルメントは市町等に移管。 山城勤労者福祉会館は、上記の経過に加え、①井手保健所の廃止に伴う府施設の代替措置及び②国体開催(ボクシング)を念頭に、町の要望により設置。町はこれに併せ、隣接する自然休養村管理センターとともに、文化・スポーツゾーンとして整備。						
	施設機能	主要設備 (敷地6,096㎡・延床2,255㎡)			主な利用料金			
		体育館	全面使用(平日/土日祝日)			午前4,200/5,000 午後5,200/6,300 夜間6,200/7,300		
			個人利用			250円/1コマ(午前・午後・夜間)		
		会議室	第1会議室			午前 3,800 午後 4,500 夜間 5,200		
第2~4会議室			午前 1,200~1,600 午後 1,400~2,000 夜間 1,600~2,300					
その他	テニスコート兼フットサルコート(屋外・1面)			600/h				
交通アクセス	JR「玉水駅」徒歩15分							
営業時間・営業日	営業時間	午前9時~午後10時 (野外テニスコート~午後5時)			休館日	毎月第3水曜日,12月28日~1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(株)トータルプランニング・エヌ(指定管理者)							
	指定期間	平成24年4月1日~平成27年3月31日			所在地	長岡京市馬場函所19-2		
	選定方法	公募			業種	ビル管理業		
収支と人員配置	年度		23	24	25	26予算	備考	
	支出	管理運営費合計	21,168	21,186	20,704	22,525		
		人件費	8,994	9,102	7,914	10,711		
		物件費	12,174	12,084	12,790	11,814		
	収入	収入合計	21,204	21,442	20,750	22,525		
		利用料金収入	6,200	6,442	5,750	6,900		
		その他収入	4	0	0	0		
		府支出額(一般財源)	15,000	15,000	15,000	15,625		
	収支		36	256	46	0		
	人員配置 (単位:人)	計		正職員	嘱託職員	臨時職員		その他(関連会社出向職員)
		役職員数	常勤	7	2	4		1
非常勤			0					
計			7	2	4	0	1	
うち府派遣		0						
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		565,300(うち旧雇用促進事業団89,600)			起債残高	-		
利用状況等	利用者数	23年度	76,871人		主要設備利用率 (平成25年度)	体育館	70.9%	
		24年度	69,630人			会議室	12.5%	
		25年度	96,887人			テニスコート	49.8%	
		ピーク時(25年度)	96,887人				%	
		計画数値	80,000人		利用率算出方法	利用日数/開館日数(1日3区分)		
	利用の特徴(府外・地元利用、年齢層等)		・体育館利用の約半数は井手町民。労働団体利用率は僅少。 ・H21にテニスコートをフットサルコート兼用に改修。地元の勤労者をはじめとした利用者が増加し、交流や健康増進に寄与。利用者や井手町から、勤務後の利用促進に向けて、夜間照明を設置(H24.7)。					
	府負担コスト(平成25年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	155円		府負担割合(府支出額/収入総額)	72.3%		
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額(単位:百万円)						
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額(単位:百万円)						
主な代替・類似施設	(体育館)・宇治田原町住民体育館・アスパアやましろ(木津川市山城)・田辺中央体育館							

施設名		京都府立口丹波勤労者福祉会館							
施設概要	所在地	南丹市八木町西田金井畠9			設置時期	昭和58年9月1日			
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。							
	経過	S55.9策定の勤労者福祉会館整備構想に基づき、京都市以外の地域は6ブロックに分け整備が進められたもの。これに伴い、それまでの労働セツルメントは市町等に移管。 口丹波勤労者福祉会館は、上記の経過に加え、①八木保健所の廃止に伴う府施設の代替措置及び②国体開催(バスケットボール)を念頭に、町の運動公園と一体的活用可能な場所の設置について、八木町からの要望を踏まえて設置された。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		(敷地5,813㎡・延床2,474㎡(うち体育館1,577㎡))							
		体育館	全面使用(平日/土日祝日)		午前4,200/5,000 午後5,200/6,300 夜間6,200/7,300				
	会議室	個人利用		250円/1コマ(午前・午後・夜間)					
大会議室(120名)		午前 4,000 午後 4,700 夜間 5,300							
交通アクセス		JR「八木駅」下車徒歩約15分							
営業時間・営業日		営業時間	午前9時～午後10時		休館日	毎月第3水曜日,12月28日～1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		NPO法人 八木町スポーツ協会(指定管理者)							
		指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	南丹市八木町八木小字東久保29-1			
		選定方法	公募		業種	スポーツ普及・振興等			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		24,065	26,660	24,736	24,473	
			人件費		10,764	13,049	11,159	10,782	
			物件費		13,301	13,611	13,577	13,691	
		収入	収入合計		23,998	24,337	24,742	24,473	
			利用料金収入		8,268	8,564	9,013	8,148	
			その他収入		32	75	31	0	
	府支出額(一般財源)		15,698	15,698	15,698	16,325			
	収支		▲ 67		▲ 2,323		6		0
	人員配置 (単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(役員)	
				常勤	3.0		2.0		1.0
				非常勤	4.0			4.0	
		計	7.0	0.0	2.0	4.0	1.0		
うち府派遣		0.0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		595,200(うち旧雇用促進事業団79,600)			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	135,745人		主要設備 利用率 (平成25年度)	体育館	85.2%		
		24年度	152,809人			会議室	30.5%		
		25年度	165,667人				%		
		ピーク時(25年度)	165,667人				%		
		計画数値	128,350人		利用率算出方法	利用日数/開館日数			
	利用の特徴(府外・地元利用、年齢層等)	・指定管導入以降、着実に利用者を増やしている。(⑰93,296) ・京都市内からの若年層のスポーツ利用や、地元の中・高齢者の健康、文化交流など幅広く利用されている。 ・リピーターが多く、利用者の80%は月1日以上利用している。							
	府負担コスト(平成25年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	95円		府負担割合(府支出額/収入総額)	63.4%			
今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額(単位:百万円)							
建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額(単位:百万円)							
主な代替・類似施設	(会議室)南丹市国際交流会館・八木公民館・氷室の郷(ホール)・南丹市日吉町生涯学習センター・日吉市民センター・ガリア亀岡 (体育館)八木スポーツフォアオール、園部スポーツセンター、亀岡運動公園体育館、丹波自然運動公園								

施設名		京都府立舞鶴勤労者福祉会館						
施設概要	所在地	舞鶴市字南田辺1			設置時期	昭和61年2月17日		
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。						
	経過	S55.9策定の勤労者福祉会館整備構想に基づき、京都市以外の地域は6ブロックに分け整備が進められたもの。これに伴い、それまでの労働セツルメントは市町等に移管。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金			
		(延床2,931㎡(別途市専用部分1,816㎡))(市役所西支所、西コミュニティセンター及び林業センターとの合同施設)						
		多目的ホール(椅子のみ400名・机有235名)			午前 7,400 午後 8,600 夜間 9,800			
		会議室等	会議室・講習室等(16名～72名)		午前 800～2,700 午後 1,000～3,100 夜間 1,300～3,600			
	トレーニングルーム		午前 250 午後 250 夜間 250					
	研修室(100名)		午前 3,500 午後 4,100 夜間 4,700					
交通アクセス	JR「西舞鶴駅」徒歩10分							
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分			休館日	毎月第3水曜日,12月28日～1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	舞鶴市(指定管理者)							
	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	舞鶴市字北吸1044			
	選定方法	単独指定		業種	地方公共団体			
収支と人員配置	年度		23	24	25	26予算	備考	
	支出	管理運営費合計	19,612	19,325	20,963	21,620	他に舞鶴市への借地料負担有	
		人件費	7,182	5,728	5,763	7,127		
		物件費	12,430	13,597	15,200	14,493		
	収入	収入合計	18,681	19,758	20,780	21,620		
		利用料金収入	6,286	7,204	7,333	7,549		
		その他収入	95	925	1,147	1,420		
		府支出額(一般財源)	12,300	11,629	12,300	12,651		
	収支		▲ 931	433	▲ 183	0		
	人員配置(単位:人)	役職員数		計	正職員	嘱託職員		臨時職員
		常勤	4	1	1	2		
		非常勤	2		1			
		計	6	1	2	2		
うち府派遣		0						
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		684,460(うち旧雇用促進事業団247,087)			起債残高	-		
利用状況等	利用者数	23年度	53,838 人		主要設備利用率(平成25年度)	会議室	28.6 %	
		24年度	64,827 人			料理教室	8.7 %	
		25年度	63,642 人			トレーニング室	66.7 %	
		ピーク時	-				%	
		計画数値	60,450 人		利用率算出方法	利用日数/開館日数		
	利用の特徴(府外・地元利用、年齢層等)	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管の導入後、一時利用者が減少したが、2巡目の20年度から順調に利用者を増やしている。 ・女性の利用が7割を占め、3分の2が月数回以上利用している。 ・新規利用者の拡大が課題。 						
	府負担コスト(平成25年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	193 円		府負担割合(府支出額/収入総額)	59.2 %		
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額(単位:百万円)		①エレベーター老朽化対策工事(5百万円) ②吸収式冷温水発生装置老朽化対策工事(24百万円)			
	建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額(単位:百万円)					
	主な代替・類似施設	舞鶴東コミュニティセンター・舞鶴市西駅交流センター・舞鶴市商工観光センター・舞鶴21ビル・舞鶴文化公園体育館等						

施設名		京都府立丹後勤労者福祉会館						
施設概要	所在地	京丹後市大宮町河辺豊野3355			設置時期	昭和57年4月1日		
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置。						
	経過	S57の労働セツルメント廃止により、峰山、網野、久美浜に無償譲渡されたが、大宮町は府施設がなく、強い要望により設置。 H23.4に、隣接していた丹後職業訓練センター廃止(取りこわし予定)						
	施設機能	主要設備			主な利用料金			
		・敷地5,800㎡(所有は丹後織物工組)・延床941㎡						
		トレーニングルーム	全面利用 (平日/土日祝) 個人使用			午前2,300/2,800、午後2,600/3,000、夜間2,800/3,300 午前 250 午後 250 夜間 250		
		会議室	第1～第9会議室(12名～20名)			午前 800～1,000 午後 900～1,200 夜間 1,000～1,300		
料理教室				午前 1,500 午後 1,700 夜間 2,000				
交通アクセス	KTR「丹後大宮駅」車10分,KTR[峰山駅]車10分							
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分			休館日	毎月第1月曜日,12月28日～1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		職業訓練法人 丹後地域職業訓練協会(指定管理者)						
	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日		所在地	施設所在地に同じ			
	選定方法	公募		業種	職業訓練法による法人			
収支と人員配置	年度		23	24	25	26予算	備考	
	支出	管理運営費合計	18,713	15,731	15,234	17,620		
		人件費	10,537	6,703	7,101	8,060		
		物件費	8,176	9,028	8,133	9,560		
	収入	収入合計	18,713	16,013	15,774	17,620		
		利用料金収入	2,670	3,606	3,633	3,300		
		その他収入	1,947	907	641	2,409		
		府支出額(一般財源)	14,096	11,500	11,500	11,911		
		収支	0	282	540	0		
	人員配置 (単位:人)	計		正職員	嘱託職員	その他()		
		役職員数	常勤	4	1	3		
			非常勤	0				
			計	4	1	3	0	
うち府派遣		0						
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		216,000			起債残高	-		
利用者数	23年度	34,629 人		主要設備 利用率 (平成25年度)	会議室	27.3 %		
	24年度	43,691 人			料理教室	4.3 %		
	25年度	45,068 人			トレーニング室	75.2 %		
	ピーク時	-				%		
	計画数値	30,900 人		利用率算出方法	利用日数/開館日数(1日3区分)			
利用状況等	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		・丹後NPOパートナーシップセンター、丹後地域職業訓練協会パソコン室を設置(目的外使用許可) ・訓練センターの廃止に伴い、協会への使用許可によりパソコン教室も設置し、訓練(能力開発)の場として活用中。					
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	255 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	73 %		
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建て替え等の実施時期(見込)	平成 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)					
	主な代替・類似施設	国民年金健康保養センター丹後おおみやは開館(平成21.10から「セントラーレホテル京丹後」)						

施設名		京都府中小企業会館							
施設概要	所在地	京都市右京区西院東中水町17			設置年度	昭和49年8月			
	設置目的	京都府内における中小企業団体相互の連帯活動の強化と中小企業の振興発展に寄与する							
	経過	中小企業の組織強化・経営の改善を図ることを目的として京都府が建設し一般財団法人京都府中小企業センターに無償貸付を行っている。							
	施設機能	主要設備			主な利用料金				
		(地下1階地上8階)敷地(府有):3,240㎡、延床11,707㎡							
		テナントフロア	(1~3階)信用保証協会・府中小企業センター等 同業者団体24、店舗3、銀行1が入居中			京都信用保証協会は建物区分所有者(22.79%残り府) (転貸)			
	会議室	大ホール(定員216人)							
会議室×16(定員16~144人)									
交通アクセス	○阪急西院駅より徒歩15分○市バス西大路五条より徒歩2分○JR丹波口駅より徒歩約13分								
営業時間・営業日	営業時間	午前9時から午後9時30分まで			休館日	毎月第3日曜日(ただし、5月は第1日曜日)及び12月31日から翌年1月3日まで			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		一般財団法人京都府中小企業センター(出資=府出捐金1/2・中小企業団体寄附1/2)(普通財産無償貸付)							
		貸付期間	H24.8.29~H27.8.28(3年間)		所在地	同所			
		選定方法	単独		業種	当該施設運営を目的とした財団			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度		23	24	25	26予算	備考	
		支出	管理運営費合計		126,266	129,217	127,210	135,543	
			人件費		31,839	38,286	30,397	31,531	
			物件費		94,427	90,931	96,813	104,012	
		収入	収入合計		146,846	141,832	143,256	144,723	
			利用料金収入		140,100	135,160	136,712	138,008	
			その他収入		6,746	6,672	6,544	6,715	
	府支出額(一般財源)		0	0	0	0			
	収支		20,580	12,615	16,046	9,180			
	人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
			常勤		5.0	3.0		2.0	
			非常勤		0.0				
計			5.0	3.0	0.0	2.0	0.0		
うち府派遣		0.0							
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		建設費11億1,629万円(うち1億6,200万円は寄附受)			起債残高	-			
利用状況等	利用者数	23年度	356千人		主要設備利用率 (平成25年度)	ホール		36.2%	
		24年度	339千人			会議室		38.8%	
		25年度	354千人					%	
		ピーク時 (H10年度)	371千人					%	
		計画数値	具体的数値なし		利用率算出方法	利用件数/3区分(午前・午後・夜間)×開館日数			
	利用の特徴 (府外・地元利用、年齢層等)		府内の中小団体及び中小企業者等が幅広く利用						
	府負担コスト (平成25年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)		-	円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	-	%	
	今後5年以内の建て替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性 (有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)		耐震補強:約800百万円(8億円)、建て替え:約3,600百万円(36億円)				
建て替え等の実施時期(見込)	平成	年頃		内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設		京都産業会館、京都リサーチパーク。その他、会議室機能施設は多数。							